常葉大学・常葉大学短期大学部 卒業生の就職先等の進路先への意見聴取等の調査結果

本学卒業後に社会に貢献できる人材の育成に向け、本学卒業生の状況や感想、 調査の趣旨 期待値などについて意見を聴取し、本学の今後の教育活動等の改善を検討する

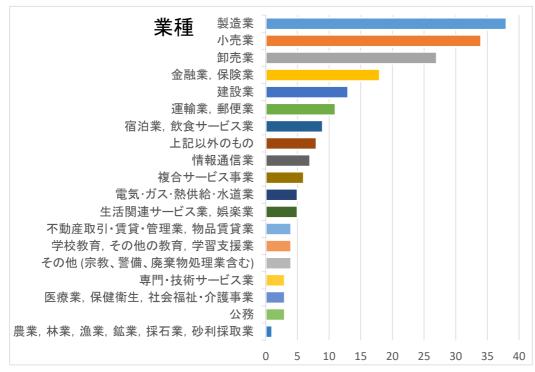
ことを目的とする。

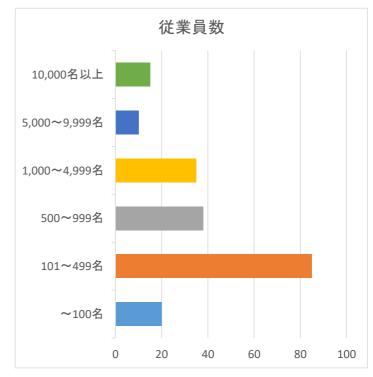
実施方法 令和6年2月開催「本学企業研究セミナー」参加企業・団体に「Microsoft Forms」に

を応りる てアンケートを実施。

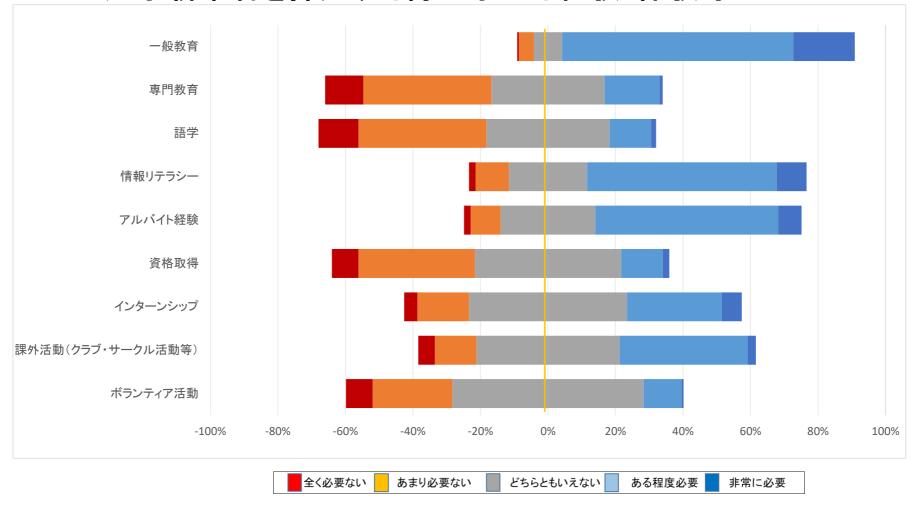
実施期間 令和6年7月1日(月)~令和6年8月2日(金)

有効回答数 203件



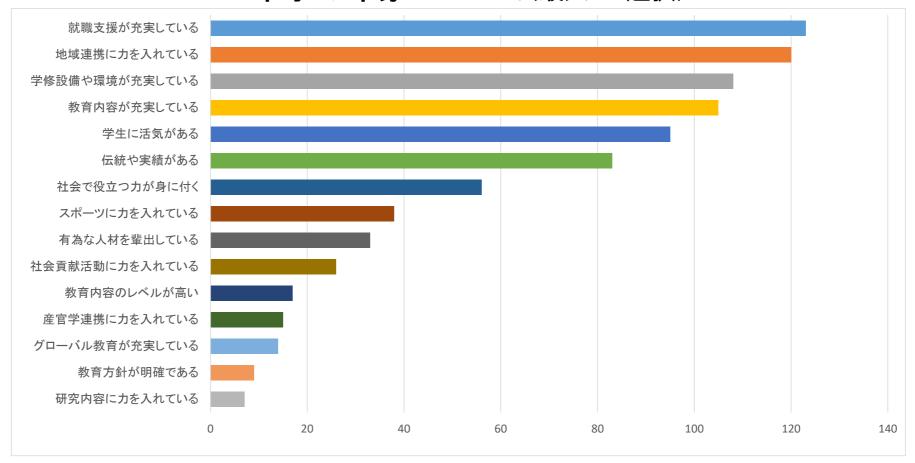


大学新卒者を採用する際に求める経験・体験等について



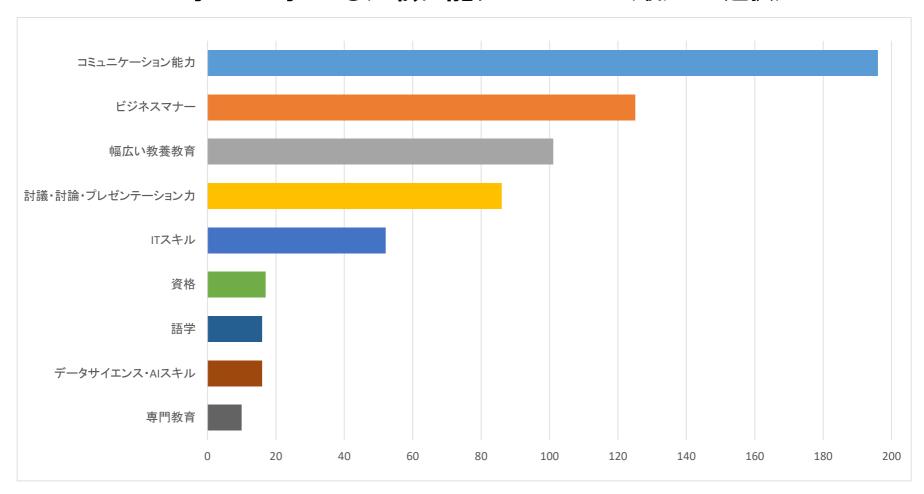
- ✓ 9項目のうち必要性が最も高い(「非常に必要」「ある程度必要」)のは「一般教育」の86.7%。次いで、「情報リテラシー」の65.0%、「アルバイト経験」の61.1%。IT技術を利用する業務が増えていることから「情報リテラシー」のニーズが高まっている様子。
- ✓ 逆に必要性が低い(「全く必要ない」「あまり必要ない」)のは「語学」の49.8%。次いで「専門教育」の49.3%、「資格取得」の42.4%。 いずれの項目も特定業種によっては必要性はあるが、特定の知識は必要としない企業・団体が多い。
- ✓ 必要な知識は入社後の研修制度でフォローする企業も多く、新卒採用時には働くための素地となる「人間性」「意欲・志望度」を 重視する傾向が窺える。

本学の印象について(最大5つ選択)



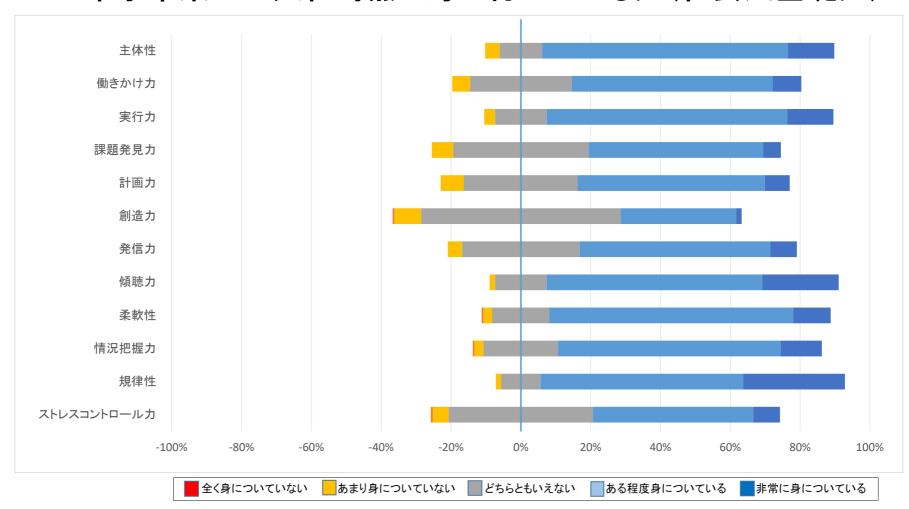
- ✓ 15項目のうち、最も多いのは「就職支援が充実している」の123件。次いで「地域連携に力を入れている」が120件、「学修設備や環境が充実している」が108件、「教育内容が充実している」が105件となっている。
- ✓ 最も少ないのは「研究内容に力を入れている」の7件。次いで「教育方針が明確である」が9件、「グローバル教育が充実している」が14件、「産官学連携に力を入れている」が15件。
- ✓ 可視化されているものや公表度合いが高いもの、既に連携しているものなどについては認知度が高いが、踏みこんだ内容、取組などは認知度が低い様子が窺える。
- ✓ 地域に根差し教育内容が充実している印象は持っていただいているが、教育方針や研究内容、特徴ある学びなどはまだ認知度が低いものと思われる。

学生に求める知識・能力について(最大5つ選択)



- ✓ 9項目のうち、最も求められているものは「コミュニケーション能力」の196件。次いで「ビジネスマナー」の125件、「幅広い教養教育」が101件と続いている。
- ✓ 最も少ないのは「専門教育」の10件。次いで「資格」が17件、「データサイエンス・AIスキル」「語学」が共に16件となっている。
- ✓ 「コミュニケーション能力」については業種・職種を問わずニーズが高く、取引先や同僚と信頼関係が構築できる人物を求めているものと思われる。件数が少なかった項目については、「大卒新卒者に求める知識・経験」の回答同様、入社後の教育次第と考える企業が多いものと思われる。

本学卒業生が入社時点で身に付いている力(社会人基礎力)



- ✓ 12項目のうち「身に付いている」割合が高いものは「規律性」(87.2%)、「主体性」「傾聴力」(83.7%)、「実行力」(82.1%)。
- ✓ 逆に「身に付いていない」割合が低いのは「創造力」(8.2%)、「計画力」(6.6%)、「課題発見力」(6.1%)。
- ✓ 「社会人基礎力」で求められる3つの能力のうち、「前に踏み出す力(アクション)」「チームで働く力(チームワーク)」に該当する 項目についての評価は高いが、「考え抜く力(シンキング)」については該当する項目すべてについてやや低い評価となっている。

<参考> 社会人基礎力とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力·12の能力要素)」として定義。



~一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力~



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

〜疑問を持ち、考え抜く力〜



課題発見力

現状を分析し目的や課題を明ら かにする力

計画力

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力

新しい価値を生み出す力

チームで働く力(チームワーク)

~多様な人々とともに、目標に向けて協力する力~



発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

情況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

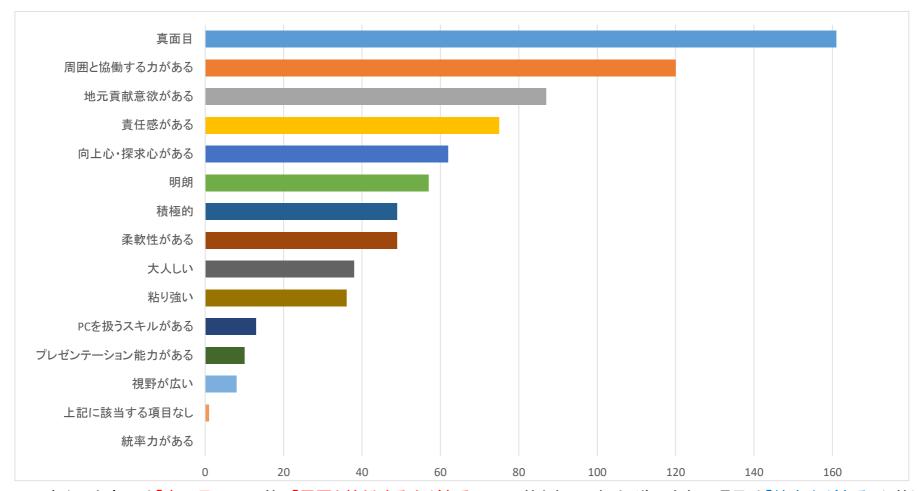
規律性

社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力

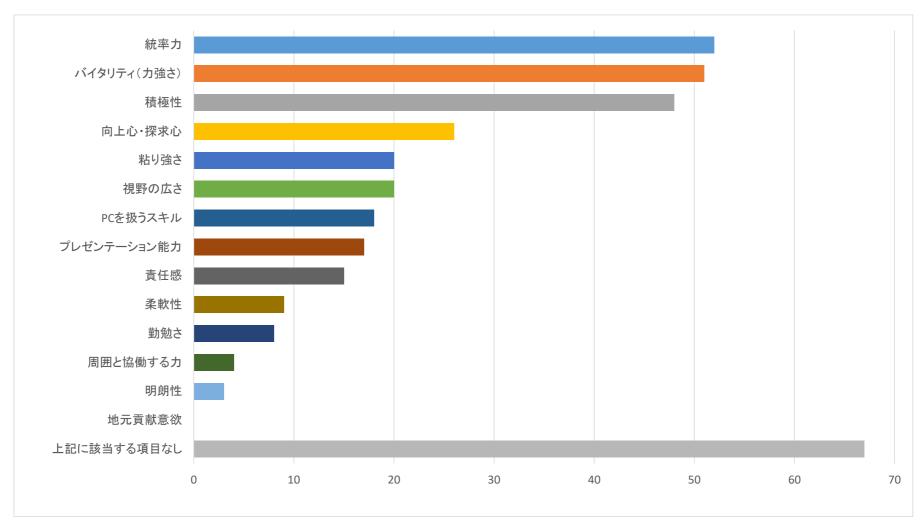
ストレスの発生源に対応する力

本学卒業生の印象・特徴について(最大5つ選択)



- ✓ 多かったものは「真面目」の161件、「周囲と協働する力がある」の120件となっており、逆に少ない項目は「統率力がある」(0件)、「視野が広い」(8件)、「プレゼンテーション能力がある」(10件)等となっている。両面から見ると、真面目で周囲との協調を大切にする反面、広い視野で物事を見ながらリーダーシップを取ることはあまり得意ではない卒業生が多いのではないかと考えられる。
- ✓ 「地元貢献意欲がある」(87件)と感じているのは、本学に地元出身学生が多いことが要因と思われる。
- ✓ 「PCを扱うスキルがある」(13件)が低いのは、学生時代にPCは使っているが社会で応用できるスキルが身についていない可能性が考えられる。

本学卒業生に不足していると感じる項目(最大5つ選択)



- ✓ 不足していると感じているもので多いのは「統率力」の52件。次いで「バイタリティ(力強さ)」が51件、「積極性」が48件となっており 充足しているものは「地元貢献意欲」(0件)、「明朗性」(3件)、「周囲と協働する力」(4件)となっている。
- ✓ 本項目は前項「本学学生の印象・特徴」を逆の形で回答いただいたものであり、前項と逆の結果となっている。 本学卒業生に、周囲を引っ張って行くことのできる(リーダーシップや力強さ)能力を求めている姿が窺われる。